

# アンダーフレーム 取扱説明書

製品番号 06-00-0035 (ブラック)

|      |                            |
|------|----------------------------|
| 適応車種 | クロスカブ 50 (AA06-1000001 ~)  |
|      | クロスカブ 110 (JA45-1000001 ~) |

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎オイル交換時にはアンダーガードを取り外す必要があります。

◎当製品の取り付けには、上記適応車種に合った純正サービスマニュアルを用意して下さい。

◎取り付けの際には、工具等を準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼される事をお勧め致します。

◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

(JA10-4000001 ~のクロスカブには使用出来ません。)

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は飛び石等障害物からエンジンを保護する物で、走行中に岩等の固定物への衝撃からエンジンを守る物ではありません。その様な大きい荷重をかけた場合、クランクケース及び部品の破損に繋がる可能性があります。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎車両及び部品の個体差でホルダー COMP. とフロントカバーが接触する場合があります。特に問題無いレベルですが、干渉が気になる場合フロントカバーの干渉部を加工して対処して下さい。

◎各パーツのタップ部は塗装の膜厚が載っており、ボルト類を取り付ける時にボルトの挿入に抵抗があり作業性が悪くなる場合があります。予めご了承下さい。

## ～特 徴～

○クランクケース保護とフレーム補強を兼ね備えたアンダーフレームに、着脱式のアンダーガードを加えたキットです。

○アンダーフレーム：スチール製で車両カラーを問わない、半艶ブラック塗装仕上げとしております。

○クロスカブ 50/110 をトレッキングスタイル風にアレンジ出来るアンダーフレームです。

悪路走行時に干渉物が直接エンジンに当たることを保護します。

弊社製スポーツマフラーと同時に装着で 70's 風のレトロ仕様にカスタマイズ出来ます。

○ノーマルマフラー及び弊社製の全てのマフラーと同時に装着可能です。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）
- 岩等の固定物へアンダーフレームで車両を支える様なトライアル走行的な使用は出来ません。（衝撃からクランクケース及び部品の破損の原因となります。）

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。）
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

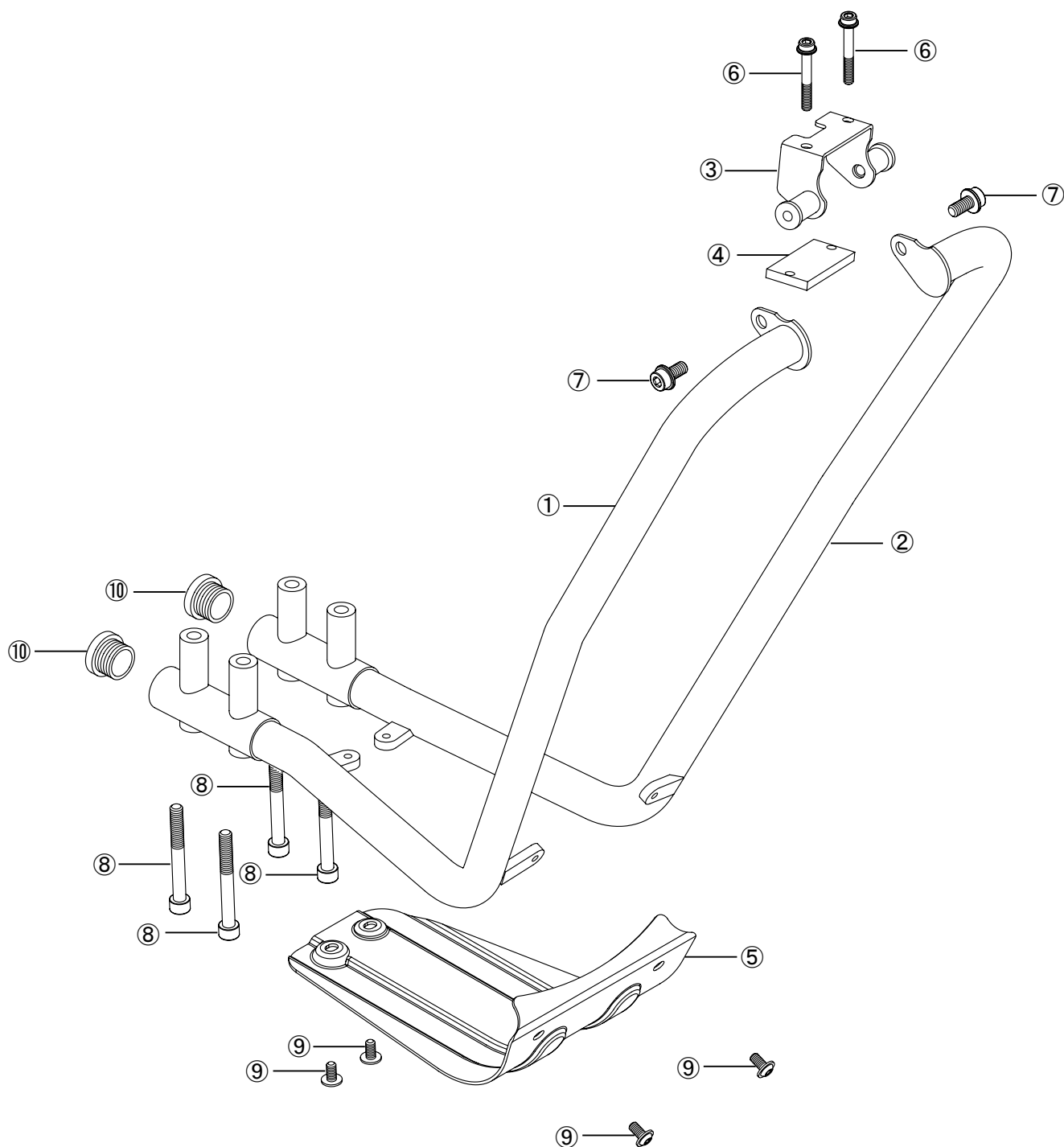
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16  
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>



| 番号 | 部 品 名                   | 個数 | リペア品番             |
|----|-------------------------|----|-------------------|
| 1  | パイプ R COMP.             | 1  | _____             |
| 2  | パイプ L COMP.             | 1  | _____             |
| 3  | ホルダー COMP.              | 1  | _____             |
| 4  | クランプ                    | 1  | _____             |
| 5  | アンダーガード                 | 1  | 00-00-2109        |
| 6  | フランジソケットキャップスクリュー 6x45  | 2  | 00-00-0553 (2ヶ入り) |
| 7  | フランジソケットキャップスクリュー 8x16  | 2  | 00-00-0827 (5ヶ入り) |
| 8  | ソケットキャップスクリュー 8x75      | 4  | 00-00-0815 (3ヶ入り) |
| 9  | フランジボタンヘッドソケットスクリュー 6x8 | 4  | 00-00-0479 (2ヶ入り) |
| 10 | 丸パイプインサート (28.6mm)      | 2  | 00-00-0566 (2ヶ入り) |

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合があります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

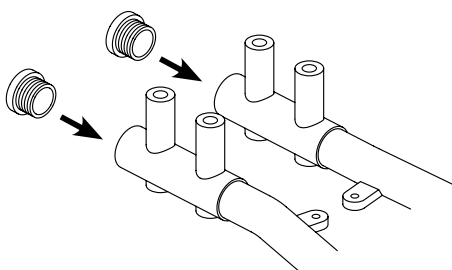
○セータースタンド又はメンテナンススタンドを使用し、車両を安定させる。

⚠ 警告：必ず水平な場所で車両を安定させる事。

○メインパイプセンタカバー、メインパイプカバーを取り外すと作業性が向上します。

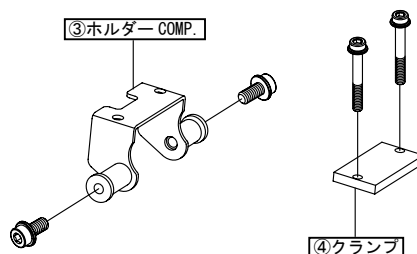
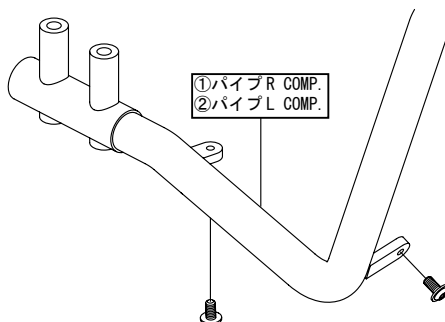


○①パイプ R COMP. / ②パイプ L COMP. のパイプ端部に⑩丸パイプインサートを、プラスチックハンマー等で挿入する。



○キット内パーツのタップ部は塗装膜厚が載っており、取り付け前に一旦キット同梱のボルトを各パーツタップ部に挿入させる事で、取り付け時の作業性が向上します。

※ネジ山の破損に注意し挿入して下さい。  
又、⑨フランジボタヘッドソケットスクリュー 6x8 のフランジ部はネジ山が最後までありません。最後までねじ込むとネジ山を潰してしまう恐れがあります。  
各ボルト挿入は 3 ～ 5 回転程度で十分です。



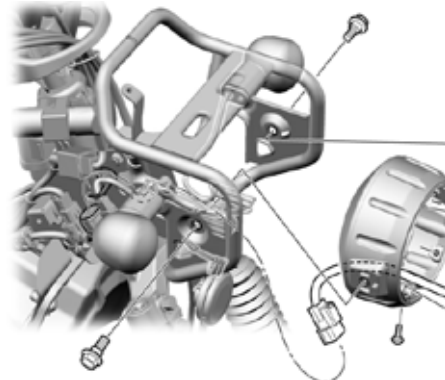
○ハンドルポストフロントカバーを取り付けているスクリュー 2 本を取り外し、ハンドルポストフロントカバーを取り外す。



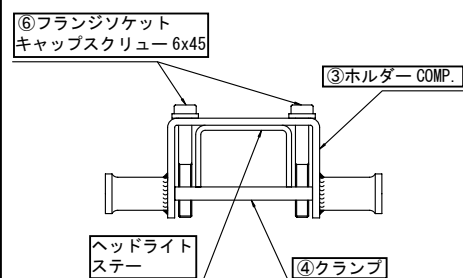
○フロントカバーを取り付けているスクリューを外し、フロントカバーを取り外す。



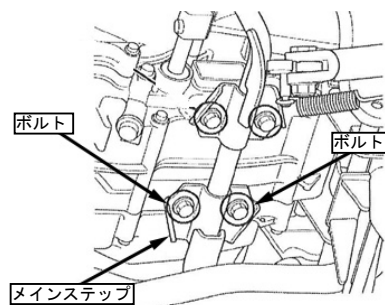
○ヘッドライトステーとヘッドライトケースを止めているボルト 2 本を取り外し、ヘッドライトを取り外す。



○ヘッドライトステー下部に③ホルダー COMP. の切り欠き部を車両後方に向け、ヘッドライトステーを④クランプで挟み込む様に取り付け、⑥フランジソケットキャップスクリュー 6x45 を用いて取り付け仮締めをする。



○メインステップの R 側の 2 本のボルトを取り外す。



○①パイプ R COMP. のカラー部に⑧ソケットキャップスクリュー 8x75 2本を用いて、メインステップ取り付け部に取り付け、フランジ部に⑦フランジソケットキャップスクリュー 8x16 を用いて、③ホルダー COMP. のボス部に取り付け、仮締めをする。  
※この時点の仮締めは①パイプ R COMP. が動く位の仮締めとする。



○R 側同様、メインステップの L 側の 2 本のボルトを取り外す。

○L 側も R 側と同様に②パイプ L COMP. を取り付け、仮締めを行う。

○⑤アンダーガードを①パイプ R COMP. / ②パイプ L COMP. に合わせ、ネジ位置が合う様①パイプ R COMP. / ②パイプ L COMP. の位置を調整し⑤アンダーガードを取り付け、⑨フランジボタンヘッドソケットスクリュー 6x8 4本を用いて仮締めをする。  
(∴ネジロック剤の塗布を推奨)



○①パイプ R COMP. / ②パイプ L COMP. とヘッドライトステーとのクリアランス及び位置を調整する。



○①パイプ R COMP. / ②パイプ L COMP. の位置調整が終われば、ホルダーの⑥フランジソケットキャップスクリュー 6x45 2本を規定トルクまで締め付け、ヘッドライトのハーネスを元の位置に配置する。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジソケットキャップスクリュー  
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○メインステップ部の⑧ソケットキャップスクリュー 8x75 4本を規定トルクまで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。  
ソケットキャップスクリュー  
トルク：22N・m (2.2kgf・m)



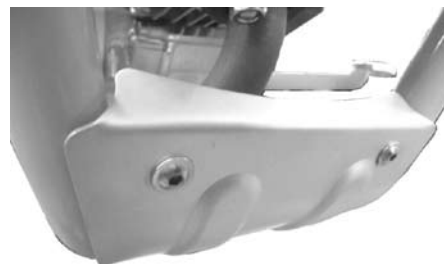
○①パイプ R COMP. / ②パイプ L COMP. フランジ側の⑦フランジソケットキャップスクリュー 8x16 2本を規定トルクまで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジソケットキャップスクリュー  
トルク：25.5N・m (2.6kgf・m)



○⑤アンダーガード部の⑨フランジボタンヘッドソケットスクリュー 6x8 4本を規定トルクまで締め付ける。

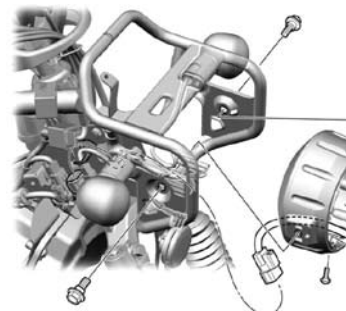
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジボタンヘッドソケットスクリュー  
トルク：8N・m (0.8kgf・m)



○フロントカバーを取り付け、ハンドルポストフロントカバーを取り付ける。



○取り外しと逆手順でヘッドライトをヘッドライトケースに取り付ける。



○メインパイプカバーを取り外した場合、取り外しと逆手順でメインパイプカバー、メインパイプセンタカバーを取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

メインパイプカバーマウントスクリュー

トルク：8N・m (0.8kgf・m)

メインパイプセンタカバーマウントスクリュー

トルク：8N・m (0.8kgf・m)



○ヘッドライトステー、シュラウド等、各部とのクリアランスを確認する。



○センタースタンドを下ろし、各ケーブル類が走行に問題無いかを確認する。

ハンドルを左右一杯に切りハンドル操作に問題が無いかを確認する。

フロントフォークがフルボトム時、②パイプL COMP. にフロントフェンダーのケーブルガイドの干渉が無いかを確認する。

ケーブルに無理が掛かっている又はフロントフェンダーのケーブルガイドが干渉する場合、ステアリング操作に悪影響を与える為、ケーブルガイド及びフロントフェンダーのケーブルガイド部を曲げ、位置の調整を行う。



○サービスマニュアルを参照し、ヘッドライトの光軸を調整する。

調整はヘッドライトアジャストボルトを緩め、ヘッドライトユニットを動かして行う。

調整後、アジャストボルトを規定トルクで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

アジャストボルト

トルク：2N・m (0.2kgf・m)

